



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月1日

上場会社名 東海リース 株式会社
 コード番号 9761 URL <http://www.tokai-lease.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 博亮

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 大西 泰史

TEL 06-6352-0001

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日

2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	14,439	1.6	348	18.8	379	16.9	266	60.9
2019年3月期	14,673	1.9	292	34.5	324	30.0	165	41.5

(注) 包括利益 2020年3月期 170百万円 (%) 2019年3月期 1百万円 (99.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	77.43		1.8	1.1	2.4
2019年3月期	47.69		1.1	0.9	2.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	36,863	15,285	40.3	4,320.44
2019年3月期	34,605	15,391	43.1	4,287.21

(参考) 自己資本 2020年3月期 14,860百万円 2019年3月期 14,902百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,008	2,512	809	1,839
2019年3月期	521	2,680	1,665	1,538

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		30.00		30.00	60.00	208	125.8	1.4
2020年3月期		10.00		50.00	60.00	206	77.5	1.4
2021年3月期(予想)		10.00		30.00	40.00		76.6	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	1.8	440	26.4	440	16.1	180	32.3	52.25

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	3,494,322 株	2019年3月期	3,494,322 株
期末自己株式数	2020年3月期	54,663 株	2019年3月期	18,283 株
期中平均株式数	2020年3月期	3,445,010 株	2019年3月期	3,476,183 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	14,310	1.4	314	24.3	317	38.1	160	40.4
2019年3月期	14,515	1.3	253	33.1	229	35.3	114	49.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	46.67	
2019年3月期	32.94	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2020年3月期	34,380		13,815	40.2			4,016.42	
2019年3月期	32,234		13,868	43.0			3,989.62	

(参考) 自己資本 2020年3月期 13,815百万円 2019年3月期 13,868百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	14,700	2.7	370	16.7	170	6.3	49.35	

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2頁「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	15
(1) 役員の変動	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向は継続し、景気としては緩やかな回復基調で推移していました。しかしながら、海外においては米中の貿易摩擦による世界景気の減速がわが国の景気にも影響を与え、また第4四半期においては新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が進み、世界経済の減速懸念が増大し、景気の先行きは不透明な状況となっています。

仮設建物リース業界におきましては、設備投資の下支えもあり堅調に推移しております。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大が建設業界全体の工事推進に影響を与えつつあり、予断を許さない状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは、より一層のお得意先様満足を獲得すべく、仮設建物の質・量の向上に努めるとともに、従来、外注業者にて施工していた基礎工事やエアコン工事のリース商品化を推し進め、原価の低減と工期の短縮の推進を図っています。

以上の結果、売上高は14,439百万円（前年同期比1.6%減）となりました。損益面につきましては、現在推進している基礎工事やエアコン工事のリース商品化などに伴う原価低減により、営業利益は348百万円（前年同期比18.8%増）、経常利益は379百万円（前年同期比16.9%増）、特別利益に連結子会社である榕東活動房股份有限公司（中華人民共和国福州市）の固定資産売却益277百万円、特別損失にリース用資産の売却損及び台風罹災によるリース用資産除却損など149百万円、そして法人税等221百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は266百万円（前年同期比60.9%増）となりました。

なお、セグメントごとの業績は、日本が売上高14,319百万円（前年同期比1.4%減）、中国が392百万円（前年同期比4.1%増、セグメント間取引消去後120百万円（前年同期比22.3%減））となりました。また、営業利益は日本が464百万円（前年同期比34.9%増）、中国が営業損失83百万円（前年同期は40百万円の営業損失、セグメント間取引消去後営業損失は116百万円（前年同期は51百万円の営業損失））となりました。

セグメント別の状況について

(イ) 受注の状況

セグメントの名称	期首契約残高	期中契約高		期中契約実行高		期末契約残高	
	金額(千円)	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)
日 本	6,593,990	16,625,393	119.8	14,319,520	98.6	8,899,863	135.0
中 国	33,256	98,291	65.7	120,310	77.7	11,237	33.8
合計	6,627,247	16,723,684	119.2	14,439,831	98.4	8,911,100	134.5

(注) 記載金額には、消費税等は含まれておりません。

(ロ) 販売実績

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		
	金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
日 本	14,319,520	99.2	98.6
中 国	120,310	0.8	77.7
合計	14,439,831	100.0	98.4

(注) 記載金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産の部

当連結会計年度の資産合計は前連結会計年度より2,258百万円増加し、36,863百万円となりました。理由の主なものは、現金及び預金の増加1,476百万円とリース用資産の増加682百万円によるものであります。

(ロ) 負債の部

当連結会計年度の負債合計は前連結会計年度より2,364百万円増加し、21,577百万円となりました。理由の主なものは、長期借入金の増加1,135百万円と前受リース収益の増加436百万円によるものであります。

(ハ) 純資産の部

当連結会計年度の純資産合計は前連結会計年度より105百万円減少し、15,285百万円となりました。理由の主なものは、配当金の支払138百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度よりも収入が1,486百万円増加し2,008百万円の収入となりました。主な理由は、仕入債務の増減額が889百万円増加したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度よりも支出が167百万円減少し2,512百万円の支出となりました。主な理由は、短期貸付金回収による収入の増加893百万円及び定期預金の預入による支出の増加1,175百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは前連結会計年度よりも収入が856百万円減少し809百万円の収入となりました。主な理由は、短期借入金の純増減額の減少764百万円によるものであります。

以上の結果、当連結会計年度の現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末より300百万円増加し、1,839百万円となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	47.8	44.9	43.1	40.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	23.0	22.0	16.6	12.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	8.1	2.8	18.3	5.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	15.1	56.1	11.5	44.3

※ 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末時価終値×期末発行済株式数により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響により、わが国の景気の下振れリスクが懸念されます。このような状況のなか、当社グループといたしましては、新型コロナウイルスの感染拡大の防止に注力しつつも安定した仮設建物の供給に努め、更なる仮設建物の質の向上、コスト抑制を図ることにより業績の維持、向上を図ってまいります。

当社グループの次期の業績見通しは下記のとおりであり、現時点での想定しうる事象を考慮しておりますが、進展があり次第、随時業績の見直しを開示することを検討しております。

連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
14,700百万円	440百万円	440百万円	180百万円

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業集団は、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,538,389	3,014,497
受取手形及び売掛金	12,941,859	13,433,048
電子記録債権	544,155	493,004
商品及び製品	134,487	152,755
仕掛品	70,357	126,119
原材料及び貯蔵品	289,278	301,739
短期貸付金	920,910	40
その他	388,670	463,957
貸倒引当金	△53,657	△59,692
流動資産合計	16,774,450	17,925,468
固定資産		
有形固定資産		
リース用資産	15,544,463	16,257,369
減価償却累計額	△6,511,784	△6,542,583
リース用資産(純額)	9,032,679	9,714,786
建物及び構築物	9,177,952	9,372,276
減価償却累計額	△6,943,122	△7,115,901
建物及び構築物(純額)	2,234,829	2,256,374
機械装置及び運搬具	826,654	982,272
減価償却累計額	△488,829	△551,250
機械装置及び運搬具(純額)	337,825	431,022
土地	5,249,535	5,372,237
リース資産	283,146	538,720
減価償却累計額	△147,927	△165,826
リース資産(純額)	135,218	372,893
建設仮勘定	137,189	2,827
その他	132,577	168,678
減価償却累計額	△98,792	△108,841
その他(純額)	33,784	59,836
有形固定資産合計	17,161,061	18,209,979
無形固定資産		
投資その他の資産	202,974	192,589
投資有価証券	145,018	125,146
退職給付に係る資産	105,290	192,911
繰延税金資産	46,920	52,190
その他	169,284	165,472
投資その他の資産合計	466,513	535,721
固定資産合計	17,830,550	18,938,290
資産合計	34,605,000	36,863,759

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,812,748	2,080,381
電子記録債務	1,612,518	1,519,052
短期借入金	4,999,993	5,249,276
リース債務	44,484	97,024
未払法人税等	36,748	159,500
前受リース収益	4,179,112	4,615,327
賞与引当金	207,968	213,997
役員賞与引当金	20,120	19,675
設備関係支払手形	37,037	71,191
その他	1,109,275	1,302,271
流動負債合計	14,060,007	15,327,696
固定負債		
長期借入金	4,533,079	5,668,867
リース債務	90,734	275,868
繰延税金負債	50,200	58,596
役員退職慰労引当金	108,200	36,200
その他	371,018	210,762
固定負債合計	5,153,231	6,250,294
負債合計	19,213,238	21,577,990
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,032,668	8,032,668
資本剰余金	5,664,939	5,667,537
利益剰余金	1,062,405	1,190,470
自己株式	△34,047	△95,106
株主資本合計	14,725,966	14,795,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,686	18,121
為替換算調整勘定	101,321	43,882
退職給付に係る調整累計額	42,535	3,259
その他の包括利益累計額合計	176,543	65,263
非支配株主持分	489,251	424,935
純資産合計	15,391,762	15,285,768
負債純資産合計	34,605,000	36,863,759

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	14,673,053	14,439,831
売上原価	12,245,335	11,889,913
売上総利益	2,427,717	2,549,917
販売費及び一般管理費	2,134,719	2,201,717
営業利益	292,998	348,200
営業外収益		
受取利息	45,709	40,094
受取配当金	4,385	4,789
為替差益	7,378	9,289
受取賃貸料	5,188	5,388
受取保険金	-	13,819
スクラップ売却益	25,961	9,723
その他	23,401	28,478
営業外収益合計	112,026	111,585
営業外費用		
支払利息	45,012	45,569
支払手数料	32,343	33,430
その他	2,785	846
営業外費用合計	80,141	79,846
経常利益	324,883	379,939
特別利益		
訴訟損失引当金戻入額	34,200	-
補助金収入	10,000	-
固定資産売却益	-	277,666
特別利益合計	44,200	277,666
特別損失		
固定資産売却損	173	110,060
固定資産除却損	29,544	39,239
固定資産圧縮損	10,000	-
特別損失合計	39,718	149,299
税金等調整前当期純利益	329,365	508,305
法人税、住民税及び事業税	80,500	195,427
法人税等調整額	78,185	26,553
法人税等合計	158,685	221,980
当期純利益	170,680	286,325
非支配株主に帰属する当期純利益	4,906	19,581
親会社株主に帰属する当期純利益	165,773	266,744

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	170,680	286,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,894	△14,702
為替換算調整勘定	△143,915	△62,308
退職給付に係る調整額	△11,585	△39,276
その他の包括利益合計	△169,395	△116,287
包括利益	1,284	170,038
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	12,256	155,464
非支配株主に係る包括利益	△10,971	14,574

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,032,668	5,664,939	1,209,500	△33,337	14,873,771
当期変動額					
剰余金の配当			△312,869		△312,869
親会社株主に帰属する 当期純利益			165,773		165,773
自己株式の取得				△709	△709
自己株式の処分				-	-
連結範囲の変動		-			-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△147,095	△709	△147,804
当期末残高	8,032,668	5,664,939	1,062,405	△34,047	14,725,966

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	46,526	229,413	54,120	330,060	500,223	15,704,055
当期変動額						
剰余金の配当						△312,869
親会社株主に帰属する 当期純利益						165,773
自己株式の取得						△709
自己株式の処分						-
連結範囲の変動						-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△13,840	△128,091	△11,585	△153,517	△10,971	△164,489
当期変動額合計	△13,840	△128,091	△11,585	△153,517	△10,971	△312,293
当期末残高	32,686	101,321	42,535	176,543	489,251	15,391,762

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,032,668	5,664,939	1,062,405	△34,047	14,725,966
当期変動額					
剰余金の配当			△138,679		△138,679
親会社株主に帰属する 当期純利益			266,744		266,744
自己株式の取得				△70,262	△70,262
自己株式の処分		△269		9,202	8,933
連結範囲の変動		2,867			2,867
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	2,598	128,064	△61,059	69,603
当期末残高	8,032,668	5,667,537	1,190,470	△95,106	14,795,569

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	32,686	101,321	42,535	176,543	489,251	15,391,762
当期変動額						
剰余金の配当						△138,679
親会社株主に帰属する 当期純利益						266,744
自己株式の取得						△70,262
自己株式の処分						8,933
連結範囲の変動						2,867
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△14,564	△57,438	△39,276	△111,280	△64,316	△175,596
当期変動額合計	△14,564	△57,438	△39,276	△111,280	△64,316	△105,993
当期末残高	18,121	43,882	3,259	65,263	424,935	15,285,768

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	329,365	508,304
減価償却費	1,482,102	1,586,534
固定資産圧縮損	10,000	-
固定資産売却益	-	△277,666
固定資産売却損	173	110,060
固定資産除却損	29,544	39,239
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,383	7,415
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△38,084	6,029
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△920	△445
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	17,400	△10,500
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	△53,000	-
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△148,713	△144,161
受取利息及び受取配当金	△50,095	△44,884
支払利息	45,012	45,569
補助金収入	△10,000	-
リース用資産の中古販売による売上原価	59,596	189,184
為替差損益 (△は益)	△7,378	△9,289
売上債権の増減額 (△は増加)	△384,709	△487,240
たな卸資産の増減額 (△は増加)	18,212	△89,908
その他の資産の増減額 (△は増加)	△9,987	△56,806
仕入債務の増減額 (△は減少)	△799,756	89,511
長期末払金の増減額 (△は減少)	-	△1,158
前受リース収益の増減額 (△は減少)	182,709	437,203
その他の負債の増減額 (△は減少)	△42,813	204,105
その他	0	△371
小計	635,043	2,100,726
利息及び配当金の受取額	45,250	49,585
保険金の受取額	70,585	-
利息の支払額	△44,901	△45,386
法人税等の支払額	△184,019	△96,254
営業活動によるキャッシュ・フロー	521,959	2,008,671
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△1,175,250
リース用資産の取得による支出	△1,795,219	△2,188,091
社用資産の取得による支出	△568,175	△328,579
社用資産の売却による収入	1,163	278,918
短期貸付金の回収による収入	390	893,510
短期貸付けによる支出	△323,000	-
投資有価証券の取得による支出	△920	△993
その他	5,415	7,610
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,680,346	△2,512,875

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	332,000	△432,000
長期借入れによる収入	3,490,000	4,250,000
長期借入金の返済による支出	△1,902,021	△2,432,929
リース債務の返済による支出	△116,357	△72,285
預り保証金の受入による収入	339,120	-
預り保証金の返還による支出	△168,102	△220,597
自己株式の取得による支出	△709	△70,262
配当金の支払額	△308,187	△138,439
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△74,128
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,665,741	809,358
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,480	△4,296
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△516,125	300,858
現金及び現金同等物の期首残高	2,054,514	1,538,389
現金及び現金同等物の期末残高	1,538,389	1,839,247

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、仮設建物、ユニットハウス及びこれらに付随する什器備品等のリース並びに販売という単一の事業を営んでおり、国内においては当社が、中華人民共和国（以下中国という）においては子会社2社がそれぞれ担当しております。各子会社はそれぞれ独立した経営単位であり、福州、廊坊の各地域において事業活動を展開しております。

したがって当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」及び「中国」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	日 本	中 国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,518,299	154,754	14,673,053	—	14,673,053
セグメント間の内部 売上高又は振替高	37	222,581	222,619	△222,619	—
計	14,518,337	377,335	14,895,673	△222,619	14,673,053
セグメント利益又は損失(△)	344,560	△40,282	304,277	△11,278	292,998
セグメント資産	32,659,234	2,129,318	34,788,552	△183,551	34,605,000
セグメント負債	19,094,380	204,447	19,298,828	△85,589	19,213,238
その他の項目					
減価償却費	1,449,900	45,932	1,495,832	△13,730	1,482,102
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,400,854	3,233	2,404,088	△45,804	2,358,283

(注) 1. 調整額はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	日 本	中 国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,319,520	120,310	14,439,831	—	14,439,831
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,094	272,472	275,567	△275,567	—
計	14,322,615	392,783	14,715,398	△275,567	14,439,831
セグメント利益又は損失(△)	464,811	△83,310	381,501	△33,300	348,200
セグメント資産	34,955,581	2,144,468	37,100,049	△236,289	36,863,759
セグメント負債	21,464,958	160,748	21,625,708	△47,716	21,577,990
その他の項目					
減価償却費	1,571,092	31,506	1,602,599	△16,064	1,586,534
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,881,246	7,840	2,889,087	△75,098	2,813,989

(注) 1. 調整額はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	4,287円21銭	4,320円44銭
1株当たり当期純利益金額	47円69銭	77円43銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	15,391,762	15,285,767
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	489,251	424,935
(うち非支配株主持分)	(489,251)	(424,935)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,902,510	14,860,832
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	3,476,039	3,439,659

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	165,773	266,744
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	165,773	266,744
普通株式の期中平均株式数(株)	3,476,183	3,445,010

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

別紙にて開示いたします。